

食品に関するリスクコミュニケーション（東京）

- リスクコミュニケーションはいかに食育に貢献できるか - に参加いただいた皆様へ

平成18年6月5日
内閣府食品安全委員会事務局

本日は、お忙しい中、意見交換会へご参加いただきありがとうございます。今後のリスクコミュニケーションをより実りある形で実施していくため、本日の意見交換会等に関するアンケートを実施しています。以下の設問について、ご回答いただき、意見交換会終了後、受付に設置されている回収ボックスにご提出いただきますようお願い申し上げます。

問1. あなたご自身のことや食品の安全性に関するお考えについてお聞きします。以下の設問について、それぞれあてはまるもの1つを選んで番号を で囲んでください。

性別

1. 男性

2. 女性

年齢

1. 20歳未満

2. 20歳代

3. 30歳代

4. 40歳代

5. 50歳代

6. 60歳代

7. 70歳以上

職業（複数該当する方は、主なものを1つ選んで を囲んでください。）

1. 消費者団体（生活協同組合関係者 など）

2. 主婦、学生、無職

3. 生産者（農水産業従事者 など）

4. 食品関連事業者・団体（加工、流通、販売 など）

5. マスコミ（新聞記者、カメラマン など）

6. 行政（自治体職員、独立行政法人等職員 など）

7. 食品関連研究・教育機関（教員、研究職員 など）

8. その他（具体的に：

）

本日の意見交換会開催をどこでお知りになったか

1. 食品安全委員会のホームページ

2. 食品安全委員会からのご案内資料

3. 関係団体からのご案内資料

4. 知人からの紹介

5. その他【

】

本日の意見交換会に参加された動機（複数該当する方は、主なものを1つ選んで を囲んでください。）

1. 食育についての情報を収集するため

2. 食育について興味があったから

3. 専門家に直接意見を言いたかったから

4. 業務の一環として参加する必要があるから

5. 政府の行うリスクコミュニケーションの取組みについて知るため

6. その他【

】

裏面もご記入お願いいたします

「100%安全な食品はないこと」について、あなたはどのように思われますか。

- | | | |
|------------|-----------|----------|
| 1. 強く思う | 2. やや思う | |
| 3. あまり思わない | 4. 全く思わない | 5. わからない |

問2. 本日の意見交換会についてお聞きします。それぞれあてはまるところを で囲んでください。

意見交換会開催時期

- | | | |
|-------------|----------|--------------|
| 1. とても適切だった | 2. 適切だった | 3. あまり適切ではない |
| 4. 全く適切ではない | | |

開催方法（参加手続き・場所・所要時間）

- | | | |
|-------------|----------|--------------|
| 1. とても適切だった | 2. 適切だった | 3. あまり適切ではない |
| 4. 全く適切ではない | | |

配布資料

- | | | |
|----------------|-------------|-------------|
| 1. とてもわかりやすかった | 2. わかりやすかった | 3. わかりにくかった |
| 4. 全くわからなかった | | |

専門家による講演

- | | | |
|----------------|-------------|-------------|
| 1. とてもわかりやすかった | 2. わかりやすかった | 3. わかりにくかった |
| 4. 全くわからなかった | | |

パネルディスカッション

- | | | |
|----------------|-------------|-------------|
| 1. とてもわかりやすかった | 2. わかりやすかった | 3. わかりにくかった |
| 4. 全くわからなかった | | |

意見交換時の応答

- | | | |
|----------------|-------------|-------------|
| 1. とてもわかりやすかった | 2. わかりやすかった | 3. わかりにくかった |
| 4. 全くわからなかった | | |

意見交換会全体

- | | | |
|------------|-------------|-------------|
| 1. 評価する | 2. おおむね評価する | 3. あまり評価しない |
| 4. 全く評価しない | | |

問3. 以下の食品安全委員会の取組みのうち、ご存知のものあるいは利用したことのあるものを全て選んで、 をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 委員会、専門調査会の傍聴が可能なこと（原則公開されていること） |
| 2. 食品安全委員会ホームページ（ http://www.fsc.go.jp ） |
| 3. 食の安全ダイヤル（食品の安全性についての情報提供やお問い合わせ、ご意見を受付ける窓口） |
| 4. 食品安全委員会メールマガジン（e-マガジン） |
| 5. 食品安全モニター制度 |
| 6. 季刊誌『食品安全』 |
| 7. 食品の安全性に関する政府広報 |
| 8. その他【 】 |

問4 . 食品の安全性を確保していく観点からの食育の取組としてどのようなものを希望しますか。
当てはまるものを3つまで選び、番号に をつけてください。

- 1) 若年層を主な対象としたセミナーや意見交換
- 2) 一般を対象としたセミナーや意見交換
- 3) 栄養士、教員等専門家を対象としたセミナーや意見交換
- 4) 高齢層を主な対象としたセミナーや意見交換
- 5) メディア関係者を主体としたセミナーや意見交換
- 6) 食品の安全性の専門家との交流イベント
- 7) マスメディアを用いた広報活動
- 8) 食品の安全性に関する教材の開発・作成
- 9) その他【 】

問5 . 食品の安全性の確保と関連して、食育として取り上げるテーマはどのようなものを希望しますか。
当てはまるものを3つまで選び、番号に をつけてください。

- 1) 食品の安全性に関する情報リテラシーについて
- 2) 食品添加物 3) 残留農薬 4) 食品中に存在する汚染物質・化学物質
- 5) 遺伝子組み換え食品 6) 動物用抗菌性物質（いわゆる抗生物質） 7) B S E
- 8) かび毒 9) 新開発食品 10) いわゆる健康食品
- 11) リスクコミュニケーション
- 12) その他【 】

問6 . 上記で選択したものを含め、会全体を通してご意見やご感想がございましたらご記入ください。

お知らせ

食品安全委員会では、食品の安全性についての情報提供やお問い合わせ、ご意見を受付ける窓口として「食の安全ダイヤル」を設けております。皆様からのご質問・ご意見をお寄せください。お待ちしております。

電話：03 - 5251 - 9220・9221

受付時間 10：00～17：00 / 月曜～金曜（ただし祝日・年末年始を除く）

ご協力ありがとうございました。